

学校通信 令和5年12月21日 12月号

白子中学校

鈴鹿市立白子中学校

TEL : 386-0336 FAX : 388-0340

E-mail:shiroko-j@edu.city.suzuka.lg.jp

本年度のテーマ

～感謝～



充実した2学期が終了！！

12月22日(金)に2学期の終業式を迎えます。2学期は10月末からの大イベント「文化祭(合唱コンクール等)」を大成功させました。全学年・全学級の全生徒が団結し、思い出に残る文化祭となりました。

また、3年生は進路に向けて、毎日、学校生活を一生懸命努力してきました。2年生は部活や生徒会など3年生から学校の中心的な役割を引継ぎ、精一杯努力してきました。1・2年生は「社会見学」で団体行動の大切さや難しさを学んだり、生徒会へ参入したりするなど中学校生活で少しずつ前に出る機会が増え、コツコツとがんばってきました。

部活動もがんばりました。新人大会・地区陸上・地区駅伝で8つの優勝を勝ち得てきました。いまま春に向けて毎日コツコツと努力をしています。

PTA役員・委員の皆様をはじめ保護者の皆様には、学校・学年行事など、本校の教育活動全般にわたりご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。生徒たちは、一年で一番長い2学期の間、素晴らしく充実した学校生活を送ることができ、心身ともに大きく成長をしました。がんばりました。

また職員も、毎日、子どもたちの健やかな成長を願い、全力で取り組んできました。3学期は、1年のまとめとしてより一層努力していきたいと思えます。

2学期も無事終わろうとしています。子どもたちの成長は、保護者の皆様や地域の皆様の学校教育活動へのご理解とご協力のおかげだと感謝しております。心から御礼申し上げます。

2023年「ありがとうございました。良いお年をお迎えください！」

そして、2024年1月9日(火)には、元気な姿を見せてください。

1年生 社会見学「リトルワールド」!



11月28日(火)、1年生は「リトルワールド」(愛知県)へ社会見学に行ってきました。学校を離れ集団で取り組み、お互いに気を配りながら班別行動をがんばってきました。班の仲間が困っている時に、みんなで声をかけ励ましたり、助け合ったりする素敵な姿も見られました。

どのようなことを見学して学んだか、楽しかったことはどのようなことかを家でしっかりと話すよう伝えましたので、ぜひご家庭でも子どもたちから社会見学での様子を色々聞いていただけたらと思います。各自の振り返り(新聞)も楽しみです!



2年生 社会見学「名古屋班別行動」!

11月30日(木)に2年生が、名古屋へ社会見学に行ってきました。



2年生は、来年の修学旅行を見据え、時間厳守など集団行動の大切さを学びながら、名古屋港水族館と白川公園の2会場をスタートし、各班別で地下鉄を乗り継ぎ見学する施設をまわりました。

見学地は、名古屋城、下水道科学館なごや、名古屋市科学館、でんきの科学館、トヨタ産業技術記念館、ノリタケの森などを見

学し、お昼は各班で「矢場とん」など、名古屋ならではののお店に入って昼食をとりました。

各班にスマートフォンを貸し出し、道に迷った時や時間に遅れそうな時に本部(先生の待機場所)と連絡が取れるようにしていました。



どの班も全員が協力し、地下鉄で切符を買って乗り継ぎ、無事に最終集合場所に来ることができました。(迷った班もあったようですが・・・)

室長会で決めたスローガン「協力して楽しもう～全員でスマイル～」やルールを振り返り、3年生になってからの修学旅行に向けて、今回「困ったこと」や「解決できたこと」などを振り返り、活かしてほしいと思います。



色々課題もあったようですが、みんなよくがんばりましたね。修学旅行が楽しみです!

人権フォーラム(12/12)!

12月12日(火)白子中学校区の人権フォーラムが、桜島小学校で開催されました。テーマは「安心して自分の思いを伝えあえる集団をめざして」でした。校区の小学校3校の6年生とグループ別に話し合いが持たれ、安心できる集団をめざして活発な意見交換がなされたようです。当日の内容は、明日(12/22)の終業式後に発表される予定です。

白子中学校のめざす学校像は、「全ての子どもたちの居場所となる安心できる学校」です。「オール白子中!」で、笑顔があふれ・安心して過ごせる学校づくりに取り組みましょう。



有意義な冬休みに!



いよいよ冬休みが始まります。12月23日(土)から1月8日(月)までの17日間です。クリスマスや年末年始の楽しい行事もあることでしょう。

3年生にとっては、高校受験への最終段階になります。楽しい行事やテレビもたくさんありますが、計画的に学習を進めてください。大切な時間はもどきません。後から悔いを残すようなことのないように充分気をつけてください。

家族で楽しい時間を過ごしていただくとともに、家族の一員として、お子さんに責任ある仕事を与えてやってください。仕事を任せてもらい、やり終えたときに「ありがとう」の言葉をかけてもらうことで頼りにされている自分を知り、自尊心が高まっていきます。

また、休みの期間は生活が不規則になりがちです。規則正しい生活が送れるようにご家庭でもご指導をお願いします。

